



野田市人口と消防団員数の変化  
 ※平成8年～14年は合併前の野田市と関宿町の人口の合計

方面隊	分団	部
中央方面隊	第1分団	1部～4部
	第2分団	
	第3分団	
	第4分団	
	第5分団	
	第6分団	
	第7分団	
	第8分団	
	第9分団	
	第10分団	
	第11分団	
	第12分団	
南方方面隊	第13分団	1部～2部
	第14分団	1部～2部
	第15分団	1部～2部
	第16分団	1部～2部
	第17分団	1部～2部
	第18分団	1部～2部
北方方面隊	第19分団	1部～2部
	第20分団	1部～3部
	第21分団	1部～4部
	第22分団	1部～2部
	第23分団	1部～2部
	第24分団	1部～2部



方面隊	分団	部
関宿方面隊	第25分団	1部～3部
	第26分団	1部～3部
	第27分団	1部～3部
	第28分団	1部～2部
	第29分団	1部～3部
	第30分団	1部～2部

が著しく増加しているにも関わらず、団員数は減少傾向にあるため、消防団員への負担が重くなっていることがうかがえます。

消防団の充実には市の総合計画でも取り上げていますが、何よりも重要

なことは、地域に暮らす皆さんの活動への理解と協力です。消防団が成り立ってきたから今日まで、自分たちの地域を守るために自らの意思で参加し活動する消防団について、今一度理解を深めてください。